

(1) 学生服のきまり

型		タイプA (詰襟型)	タイプB (セーラー型)	タイプC (北九州スタンダード型)
冬服	上	○学校指定の標準型詰襟学生服	○学校指定(白ライン、白ネクタイ)のセーラー服 ・ネクタイは正しく結ぶ。	○北九州スタンダード標準服
	下	○学校指定のスラックス	○学校指定の紺色のジャンパースカート ・スカート丈は膝が隠れる程度の長さにする。	○北九州スタンダード標準服(スラックス・スカート) ・スカート丈は膝が隠れる程度の長さにする。
夏服	上	○白色無地の開襟シャツ、カッターシャツまたは白色無地のポロシャツ ・ポロシャツは、北九州スタンダード型に準ずるものであれば許可する。		
	下	○学校指定のスラックス	○学校指定の紺またはグリーングレー色のジャンパースカート ・スカート丈は膝が隠れる程度の長さにする。	○北九州スタンダード標準服(スラックス・スカート) ・スカート丈は膝が隠れる程度の長さにする。

(2) 学生服・セーラー服・ブレザーの着用期間

◎学生服の夏服・冬服着用についての移行期間はありません。

その日の気候や体調に応じて、自分で判断して着用しましょう。

(3) その他の服装等のきまり

◎学校のきまりについては、毎年、見直しを行っており、令和7年度も生徒総会等、生徒の意見をもとにいくつかの変更をしています。現在のきまりは次の通りです。

◎自己と家庭で十分に判断し、学習の集中を妨げたり、華美なものは使用しないことを原則としています。

☆令和8年度 服装などのきまり

(下線部は、今年度変更したものです。年末集会までは試用期間となります。)

		服装などのきまり及び留意事項
学校指定のもの	名札	○学校指定の名札（プラスチック製）を使用し、左胸に必ず安全ピン止めする。 ※あかずピンは可。ただし、飾り（キャラクター）のついていないもの。 ※着用は校内のみとし、登下校時や校外活動では原則着用しない。
	上	○学校指定の学年カラーライン入りひも靴とする。（R9新入生は青ライン）
	通学カバン	○学校指定の校章（ロゴ）入りのものを使用する。 （大：メインバッグ 小：サブバッグ） ※サブバッグのみの登校は原則しない。
	体	○学校指定の体操服上下（夏・冬） 帽子を使用。
通学靴		○運動靴（ハイカットは使用しない） 色の規定はなし
靴下		○単色のワンポイント可。色の指定はなし。 ※ただし、制服としての基本は白・黒・紺・グレー・ブラウンの色が一般的なマナーである。よって、式典や行事の際には、上の5色の靴下で登校する。 ※短いもの（くるぶしソックス）などは使用できない。 ○タイツは黒色またはベージュを基調としたもの。
防寒着		○防寒着として以下のものを許可しており、気候に応じて着用可とする。 華美なものにならないようにする。 ◆防寒着…カーディガン、ベスト、セーター、マフラー、ネックウォーマー、手袋、コート ○カーディガン、ベスト、セーターは、黒または濃紺で無地のものとする。（ワンポイント可） ※マフラー、ネックウォーマー、手袋の着用は登下校時のみとする。 ※コートは事前に学校に持ってきて着用許可を得ること。
ベルト		○ジャンパースカートを着用する場合は、スカートと同色同生地のものとする。 ※ボタンホックで留める。 ○スラックスを着用する場合は、黒または濃紺、茶色の単色無地のものを基調とする。 ※穴の多いものは使用しない。
髪 型		○前髪は目にかからないようにし、後ろ髪が肩よりも伸びている場合は、次の場合に頭頂部よりも下で結ぶ。⇒ <u>体育の授業・理科室・技術室・調理室・美術室・給食の時間</u> ○ゴム、ピン留めの色の指定なし。ただし、飾りのついていないものとする。 ※パーマ、脱色、染色、付け髪などはしない。 <u>整髪料（ムース・バーム・クリーム）は無香料のものとし、プール授業がある日には使用しない。また、学校には持ち込まない（必要な場合は自宅で整えてくる）。</u> ※眉や額、頭髪を華美で特殊なものにしたりしないこと。 ※清潔感のある身だしなみとし、過度な場合は先生が指導する。
その他		○危険物や学校に不要なもの（スマホ等）は持ってこない。 ○制汗剤を使用する場合は、シート状で他の人が気になり、困るような強い香りのものは控える。（スプレーや液体タイプは使用しない）